

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 212-0021
住 所 神奈川県川崎市幸区都町39-1
氏 名 社会医療法人財団石心会
理事長 石井 暎禧

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	社会医療法人財団石心会			
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 幸区都町39-1			
該当する事業者 の要件	☒ 規則第4条第1号該当事業者			
	☐ 規則第4条第2号該当事業者			
	☐ 規則第4条第3号該当事業者			
	☐ 規則第4条第4号該当事業者			
	☐ 上記以外の事業者(任意提出事業者)			
主たる事業 の種類	大分類	P	医療、福祉	
	中分類	83	医療業	
主たる事業 の内容	救急医療から在宅介護までの医療・福祉サービスの提供			
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		3,281 k l	
	☐ 自動車の台数		台	
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂	
連絡先	担当部署	担当部署名		
		所在地		
	電話番号			
	FAX番号			
	メールアドレス			
※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	2020 年度 ~ 2022 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

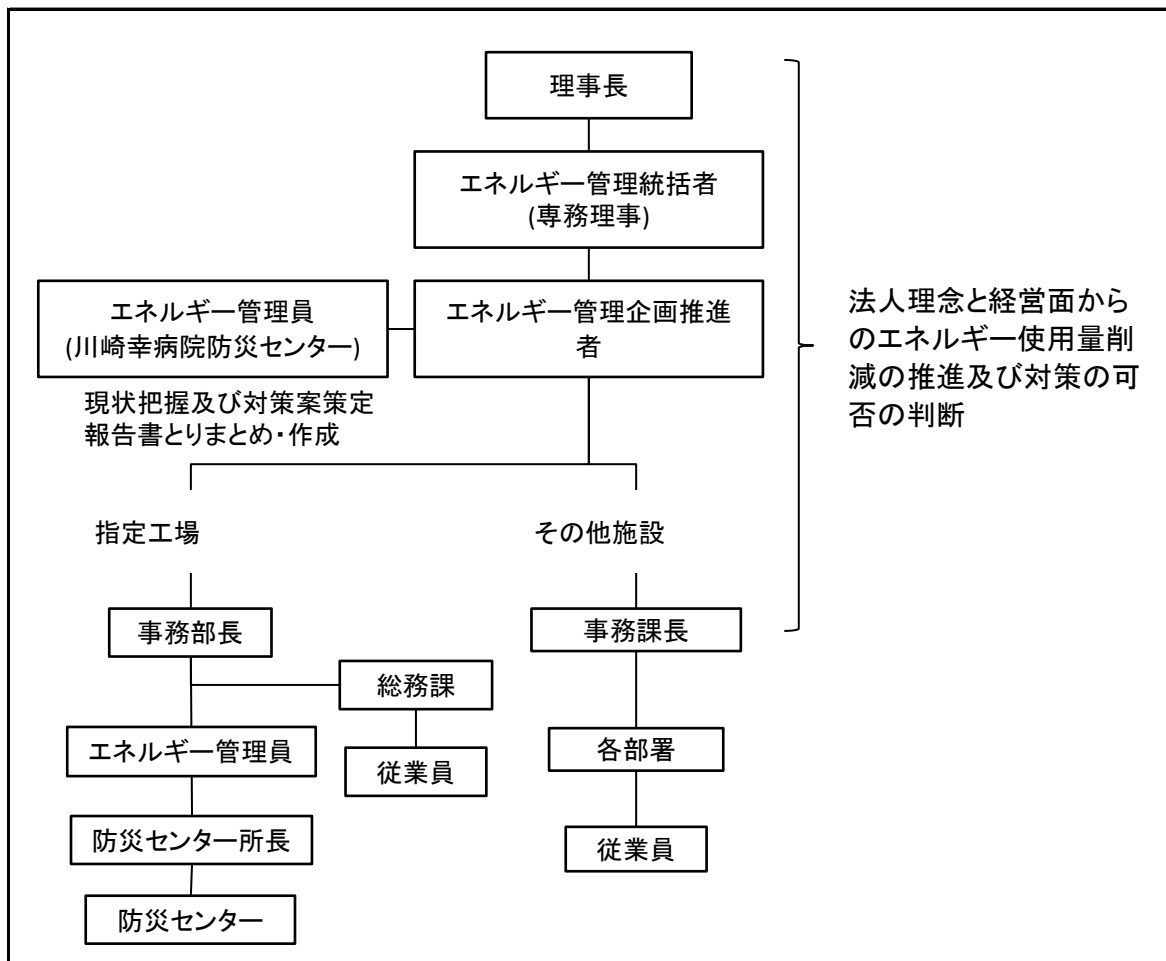
基本方針

法人理念である『断らない医療』『患者主体の医療』の実施を第一義とし、理念・経営戦略との相反を確認し地球温暖化防止対策に努めるものとする。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

- (1) 地球温暖化対策を継続的に策定・改定・推進する
- (2) 目標を明確に定め温室効果ガス排出量の削減に取り組む
- (3) 既存の附帯設備及び医療機器の更新にあたっては環境負荷の少ない製品を選定し、且つ併せて同時施工が可能な設備についても検討を行う
- (4) 地球温暖化対策の運用にあたっては法人理念に反しない範囲で対策を推進し、温室効果ガス量の削減に努める。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
基 準 年 度		2019		年度	
目 標 年 度		2022		年度	
基 準 排 出 量	(実)	6,134		(実)	
	(調)	5,988 t-CO ₂		(調)	t-CO ₂
目 標 排 出 量	(実)	6,017		(実)	
	(調)	5,873 t-CO ₂		(調)	t-CO ₂
削 減 量		(実)	117 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
内 訳	対策実施による削減量	(実)	117 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実)	0 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
削 減 率		(実)	1.9 %	(実)	%

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原 単 位 等 の 活 動 量		26,631			
原 単 位 の 単 位		t-CO ₂ /百万円			
基 準 年 度 の 値		0.2303			
目 標 年 度 の 値		0.2298			
削 減 率		0.2 %		%	

ウ 目標設定に関する説明

前3年間の計画期間におけるエネルギー使用量と（原単位と密接な関係を持つ）売上との関係を把握・分析し、LED化等の省エネ活動を実施した。その結果を基に各施設の建物規模及び受診者数を診療科目ごとに考慮し、目標を設定した。今回の計画期間は売上については横ばいから微増、使用者への環境を考慮しつつ1.9%のエネルギー使用量の削減を行う方針とする。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

当法人の基本理念である『断らない医療』『患者主体の医療』に沿った上で省エネ法が謳っている。法人全体としてはエネルギー使用量の年間1%削減を目標としている。

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容（別表第 1 から 6 等を参考に記載してください。）

計 画	・ 照明設備の運用管理 照明設備の更新時にはLEDを導入する 不在室等の不要照明の消灯管理 ・ 空調設備の運用管理 温度設定管理(冷房28度、暖房20度)の設定と遵守確認 設備更新の際はエネルギー効率の良いものを選定する ・ 熱源装置の運用管理 外気温と院内環境の把握に努め温度設定・発停操作の頻度を上げてエネルギー使用量の削減に努める
第 1 年 度	
第 2 年 度	
第 3 年 度	
計画期間における取組の評価 (第 3 年度の報告時に記載)	

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

1. 照明設備の運用管理 ①照明のLED化 ②使用時間の調整と合理化 2. 空調設備の運用管理 ①温度管理の合理化 ②使用時間の調整と合理化

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検 討 結 果
太 陽 光	○	安定したエネルギー供給を求めるため
風 力	○	安定したエネルギー供給を求めるため
バ イ オ マ ス	×	
未 利 用 エ ネ ル ギ ー	×	
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	○
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	特になし
第 1 年度	
第 2 年度	
第 3 年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	特になし
第 1 年度	
第 2 年度	
第 3 年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	6,134	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

3,281	K L
-------	-----

ウ 事業所の数

8

(2) 事業所等单位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
川崎幸病院	幸区大宮町31-27	3,988 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂